

チーム医療の紹介

第3弾

腎臓サポートチーム

知っていますか？腎臓リハビリテーション

血液浄化センター看護室 透析看護認定看護師 **渡邊 和美** (わたなべ かずみ)

腎臓病の患者さまは、身体機能が健康な人に比べて7割程度であるという報告もあり、寝たきりになるリスクが高いと言われていました。そのような状態にならないためにも、近年、透析中の運動が注目されています。腎臓リハビリテーションは大きく①身体機能の向上②心臓や脳への保護効果③腎臓保護効果の可能性の3つに期待できます。私達、腎臓サポートチームは透析治療に通院されている患者さまが【元気に通い続けられる】をモットーに医師・看護師・理学療法士（腎臓リハビリテーション指導士）・栄養士・臨床工学技士でチームとなり、患者さまと相談しながら運動サポートの実践と日常生活・身体機能の評価を行う取り組みをしています。



腎臓リハビリテーションを通して、運動・食事・精神など包括的なサポート

腎臓・高血圧内科 医師 **野田 翔平** (のだ しょうへい)

慢性腎臓透析患者は、透析合併症による心臓血管・脳血管の病にかかる率が高く、さらに食事制限により身体機能が低下し、フレイル*になりやすいという報告があります。

*フレイルとは…健康な状態と要介護状態の中間に位置し、身体的機能や認知機能の低下が見られる状態のこと

これらの予防に取り組むことを目的として、2023年4月より腎臓サポートチームの活動を開始しました。

透析患者さまと透析に携わるスタッフが、コミュニケーションを取りながら、患者さま一人ひとりに合った腎臓リハビリテーション（運動療法や食事改善）を提供しています。

実際に透析患者さまからは「長く通っている透析治療の中で新しい目的を見つけることができた」など、前向きな意見を聞くことができ腎臓サポートチームがモットーしている、透析治療に通院されている患者さまが【元気に通い続けられる】が実現できていると実感をしています。

これからも、腎臓サポートチーム一丸となり透析患者さまへ適切な腎臓リハビリテーション（運動療法や食事改善）を提供していきます。



栄養課

管理栄養士 **鳥居 麻菜** (とりい まな)

一緒に食事と向き合しましょう！

管理栄養士は、主に栄養指導を通して食事のサポートをしています。健康意識の高い方以外は、『お食事は食べたい時に食べたいものを食べる』事が一般的だと思います。しかし腎臓病では、病期が進行するごとに求められる食事の管理が多くなります。今までやってこなかったことを急に始めるのはとても難しく、頭では理解してもできないことも多いです。様々なお悩みを少しでも解決できるよう、管理栄養士が患者さまのお話を伺い一人ひとりにあった食事改善を提案します。腎臓病の患者さまにも食事の楽しさを感じていただきながら、腎臓機能を一緒に守っていきましょう！



リハビリテーション課

理学療法士 **長澤 仁志** (ながさわ ひとし)

リハビリでは患者さまの握力やバランス、歩く速さを評価し、一人ひとりに合った運動の強さやメニューを設定しています。寝ながらできるストレッチや自転車での有酸素運動、ゴムバンドでの筋力トレーニングなどを行い、透析治療をしながらの運動ができるように工夫しています。

透析中の運動は長生きや体力、生活の質、歩く能力、透析の効率に効果があると言われており、年間約1ヶ月間も治療で寝ている透析患者さまが少しでも運動をする機会を作れるように取り組んでいきます。

実際に透析中の運動に興味のある方や、透析以外の時間にも運動してみたい方はぜひお声掛けください。



透析中も寝ながらできる自転車やゴムバンドで運動をしています！

臨床工学室

臨床工学技士 **森田 斗南** (もりた となん)

患者さまがより"自立した毎日"を送るために

私たち臨床工学技士は医療機器の専門職として多岐にわたる業務に携わっていますが、その中で透析療法とは関係性が深く、資格誕生当初から30年余り関わってきました。初期の透析療法は「救命」に重きを置かれていましたが、今は「いかに透析生活を快適に過ごせるか」という考え方に変わっています。その中で今、腎臓リハビリテーションが注目を集めており、私たちサポートチームは、日々の生活で筋肉量を落とさず、しっかり栄養を摂って、より豊かに過ごして頂くかを目標に掲げています。我々は体液量測定器という医療機器を通じ、筋肉量や栄養評価を数値化・可視化することで「客観的かつ正確」に現在の身体の状態を患者さまにお伝えすることが出来るようになりました。



体液測定器 InBody M20

そらまめチームの紹介

血液浄化センターでは、外来・入院・透析室・緩和ケアの医療従事者が、腎臓病を抱えた患者さまが納得して治療を受け、自分らしい療養生活を送れるよう、透析予防期から透析期・終末期までを支援するチームがあります。

腎臓サポートチームと連携し、透析患者さまの治療に当たっています。

腎臓がそらまめの形をしていることから「そらまめチーム」と名付けました。

そらまめチームの取り組みはホームページにて紹介をしています。ぜひ、ご覧ください。



QRコード
病院ホームページ →
そらまめチーム